

# おいらの エーデル

Oirano love edel vol.4

エーデル土山ショートステイ通信



いつもエーデルのショートステイ通信『おいらのエーデル』をご覧いただき、まことに有難うございます。実は、発刊が滞っており、何と半年以上のご無沙汰となっております。何分、わたくし(奥村)が手づくりにて、作成しているため、時間がかかってしまいましたが、その分『まごころ』がこもっていると思つて頂ければ幸いです。(言い訳です。完全に...)。

冗談はさておき、早いもので春もだいぶ、過ぎましたね。僕がこの原稿を書いている時は、もうすぐ5月なのに、やたらと寒いのですが、皆さま体調を崩してはおられません。寒暖の差が激しいと体調が悪くなるので、十分に体調管理にはお気をつけ下さい。

## エーデルからのお知らせ。

エーデルのショートステイのベッド数は、5床しかございません。そのため、皆様には使いたいときにベッドが空いていないということもあり、大変ご不便をおかけしております。ショートステイは、非常に皆様方から使いたいという要望が多いサービスでして、何とか多くの皆様のご要望にお応えしたいという思いから、夕方からショートステイで泊って頂ける体制をとりました。ベッド数は増えていないのですが、夜間の空き部屋はつきまわしてご利用いただけますので、どうぞお気軽に、エーデルやケアマネージャーまでお問い合わせ下さい。

併設のデイサービスをご利用後に、そのままご自宅に帰らずに、ショートステイをご利用することも可能ですので、どうぞご利用下さいませ。

少しでも皆様のお役に立てるよう、これからも職員一同、努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

## エーデル ショートステイの5月の『おたのしみ』

エーデルのショートステイでは、お楽しみ行事を毎月催しております。5月のお楽しみ行事は、『母の日に心を込めたプレゼント作り』を計画しております。昨年度は、カーネーションの造花を皆で作ったのですが、今回は、どんなものが出るのか、乞うご期待！でお願いいたします。

その他にも、楽しく美味しいお菓子作りは、随時、実施しております。やはり、いくつになっても美味しいものを食べる笑顔になりますね。

## エーデルの介護スタッフについて

エーデルでは、この4月より『介護福祉室』という部署を立ち上げました。これは、介護を主に担う『介護スタッフ』専門のチームです。介護職員の多くは『介護福祉士』という介護専門の国家資格を保持しております。介護福祉士という聞き慣れないとおっしゃる方々が多いと思いますが、これからの高齢化社会を担っていく介護のプロとして、多くの期待が寄せられている資格です。エーデルは、この介護福祉士の技術や知識を向上させることが、ご利用者の安心を高め、良きサービスに繋がっていく唯一の方法であると考え、このたび介護の専門部署を立ち上げた次第です。ご利用者の皆様に『やっぱりエーデルを使って良かった』と言って頂けるよう、介護職一同精進して参ります。



## 奥村哲弥のコラム 第4回 『四葉のクローバー』

四葉のクローバー。

殆どが三葉であるが故に、四葉のクローバーを見つけた者には幸せが訪れるという。子どもたちは今日も夢中で四葉を探しているに違いない。さて、この奥村も子どもの時には、四葉のクローバーを近所の野原によく見つけにいったものである。しかし前述したとおり、なかなか四葉は見つからない。そう、幸せはそう簡単には見つからないのである。あれから、色々な経験を積んで少なからず大きくなった僕は、幸せというものを探すということ自体に違和感を覚えているのである。幸せは探して見つかるような単純なものではないはずだ。当たり前の話だが、幸せは見つけるものでも、なるものでもない。そう、いふなれば感じるものなのだ。しかも宝くじに当たったから、幸せを感じるといった単純なものではない。では一体どんな時に幸せを感じるのか。散歩をしていて、町から夕げの支度準備が聞こえ、カレーの香りがしてくる。そんな時に、僕は幸せをふと感じることがある。幸せという感情は、きつと、何気ない日常の風景に溶け込んでいるもので、特別な非日常ではないのだ。

四葉のクローバーは子どももの時になかなか見当たらなかったが、僕は今、幸せを感じる事が出来る。これは、きつと素晴らしいことなのだ。送迎車の中で、ご利用者と話していたら、『私は幸せやったで』と笑顔で話をされる方がおられる。間違いなくそこには幸せがあった。